

◆ ケアマネジャーのための情報誌 ◆

ケアマネ SAPORO

2010.6.1発行

発行

札幌市介護支援専門員連絡協議会

事務局

札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部

札幌市中央区大通西19丁目

札幌市社会福祉総合センター内

TEL 011-612-6110

FAX 011-613-5486

第64号

これからの方向性について

札幌市介護支援専門員連絡協議会 会長 村山 文彦

今期も微力ながら引き続き会長職を勤めさせていただくこととなりました。どうぞよろしくお願いたします。ご挨拶とあわせ、これからの当会の方向性についてお話ししたいと思います。

当会の法人化については組織強化検討委員会で提言され、昨年度の総会では当会の法人化を優先して行い、市社協からの支援をうけながら時期をみた事務局独立を行うことでの方針が掲げられていました。しかし、その後の経過の中で、巨大化した当会への社協としての支援の限界やこれからの社協の方向性などから、市社協による長期的な支援継続のあり方が覆ることとなり、本会として事務局機能の独立を優先した方針転換が求められる結果となりました。この変更方針に基づき、法人化検討委員会で事務局機能について協議してきましたが、

私たちの組織の市社協への依存度は想像以上のものがあることに改めて気づくこととなりました。

独自の事務局機能を持つこととなったときに、現状の活動を維持するとすればどれだけの事務局職員が必要なのか。事務所をどうするのか。区社協に依存していた支部活動をどうするのか。今の会費で必要経費がまかなえるのかなど。問題は山積しています。

このことは後戻りできないことで、組織の存続のためにはどうしても行わなくてはならないことです。できるだけ多くの会員の皆さんの意見を集約しながら、できるだけ多くの皆さんが納得できる新しいケアマネ連協をまとめあげて行くのが私たちの仕事だと思っております。ぜひ、皆さんのお力添えをいただきたいと思っております。ご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

利用者も自分も幸せになるために

札幌市介護支援専門員連絡協議会 副会長 斉藤 潤子

14日の札幌市ケアマネ連協総会で、副会長に再任されました斉藤です。介護保険制度発足と同時にケアマネジャーとなり、何もわからないままに札幌市ケアマネ連協の理事になって一時転勤で2年ほど空き時間はありませんでしたが結果的には通算8年になりました。会長や他の副会長・理事の皆様の手助けがなければなりません。

介護保険創設10年目の区切りの年であることから、一人一人の会員の力を生かして「利用者を幸せにする」そして「自分も幸せになる」ために、経験者は経験知を生

かし、新人は新たな発想や新たな視点を生かせる場が必要と考えます。そのためには、職場や職位にとらわれることの無い自由な話し合いの場が必要です。各区の人同士、研修で知り合った人同士などケアマネ同士いつでも、積極的に話し、ネットワークが出来るそんな会になれば良いと思います。法人化についての話し合いもますます重要です。何故、法人化が必要なのか？分かっている人も分からない人も今年は、理解して応援していただけるようになればと思います。皆様のご協力、宜しくお願いいたします。

これからが介護支援専門員の飛躍の時

札幌市介護支援専門員連絡協議会 副会長 南 靖子

この度、副会長2期目を務めさせていただくこととなりました。よろしく願い申し上げます。さて、昨年度は、皆様のご協力により事業所ガイドブックの作成をすることができました。このアンケート集計では、特定事業所加算Ⅰ・Ⅱの取得事業所は26.6%と全国平均に比べ高い状況でした。

特定事業所加算の役割は「地域全体のマネジメントの質の向上に資することを目的」としており「モデル的な事業所」とあります。ここ数年、札幌市からの委託事

業(ケアプラン指導研修)と当協会の研修により「アセスメントおよび分析作業」⇒「ケアプラン作成」⇒「モニタリング作業」一連の内容が、より明確(エビデンスにとともに)に、より自立支援へ向けて、より使いやすい介護保険へと変化しつつあると感じております。今後も札幌市とともに札幌市民が利用しやすく自立できる介護保険制度となるよう、また、介護支援専門員も飛躍できるよう盛り上げて行きたいものです。皆で頑張りましょう。

皆さんの力をしっかりつなげていきましょう

札幌市介護支援専門員連絡協議会 副会長 由井 康博

この度、はじめて副会長を務めさせていただくことになりました。村山会長をはじめ、各理事の皆様、会員の皆様とともに微力ながら尽力させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

介護保険制度がはじまり10年たちますが、この間、ケアマネジャーを取り巻く課題、問題は実に多岐に渡り変わってきていると思います。制度改正はもとより、ご利用者ご家族の状態像も変わり、ケアマネジャーのストレスや負担もより大きくなってはいませんか。

そんな中で奮闘している会員の皆さんが日々元気でいられることが市民の皆様にとっても良いことだと思いますし、利用しやすい介護保険制度につながるのではないかと少し楽観的かもしれませんが思っているところです。一人一人の力では、難しいことも皆さんの力を今まで以上にしっかりつなげていけば達成できると考えています。より良い方向へ進めるよう皆さんとともに頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

札幌市介護支援専門員連絡協議会役員名簿(H22年度)

役 職	氏 名	所 属
会 長	村山 文彦	(医)三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター長
副 会 長 (全員市選出理事)	斉藤 潤子	(医)北海道総合在宅ケア事業団 札幌豊平訪問看護ステーション・札幌豊平ケアプラン相談センター所長
	南 靖子	(医)徳洲会 札幌徳洲会介護センター ケアプランセンター看護師長
	由井 康博	(医)愛全会 あいぜんケアプランセンター管理者
事 務 局 長	中路 康夫	(社福)札幌市社会福祉協議会地域ケア推進部自立支援課地域ケア係長
市 選 出 理 事	手塚 弘志	(有)アイ グループホーム澄川の丘、テイスサービス澄川塾
	小平 正治	(社福)札幌市社会福祉協議会地域活動部地域福祉課長
	乙坂 友広	(社福)西平和会 五天山園居宅介護支援事業所相談課長
	鈴木 晴美	(財)札幌市在宅福祉サービス協会東調査センター所長
	姉崎 重延	(有)プラクティス グループホームせせらぎ代表
区支部選出理事(区支部長)	中央区	道林 松美 (社福)慈啓会 札幌市中央区第2地域包括支援センター長
	北区	岩内 敏晃 (医)禎心会 居宅介護支援事業所ら・ぱーす所長
	東区	村山会長兼務 (医)三草会 札幌市東区第2地域包括支援センター長
	白石区	平田 麻紀子 (医)東札幌病院 札幌市白石区第2地域包括支援センター管理者兼主任介護支援専門員
	厚別区	原田 哲也 (社福)協立いつくしみの会 指定居宅介護支援事業所かりぶ所長
	豊平区	大高 範子 風の街社会福祉士事務所 管理者
	清田区	横田 良子 居宅介護支援事業所平岡 管理者
	南区	深倉 嘉啓 (医)北海道循環器病院 札幌市南区澄川在宅介護支援センター所長
	西区	青野 栄 (社福)宏友会 特別養護老人ホーム手稲リハビリテーションセンター サービス評価部長
手稲区	泉 京子 (医)秀友会 札幌市手稲区第2地域包括支援センター長	
外 部 理 事	松家 治道	松家小児科医院院長
	橋本 伸也	藤女子大学人間生活学部人間生活学科教授
会 員 監 事	宮川 亮一	(社福)札幌山の手リハビリセンター ケアセンター栄町施設長
外 部 監 事	阿部 位江子	札幌市保健福祉局保健福祉部介護保険課介護予防担当係長
相 談 役	奥田 龍人	(医)溪仁会 法人本部ソーシャルワーク支援部部長兼コンプライアンス室 専門相談員

平成21年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会事業報告

【会務の運営】

- ◇総会 平成21年 5月15日(金)
- ◇理事会 (第1回) 平成21年 4月 9日(木)
 (第2回) 6月12日(金)
 (第3回) 8月12日(水)
 (第4回) 10月13日(火)
 (第5回) 12月16日(水)
 (第6回) 平成22年 2月10日(水)
- ◇正副会長会議 (第1回) 平成21年 4月 3日(金)
 (第2回) 6月 4日(木)
 (第3回) 8月 3日(月)
 (第4回) 10月 1日(木)
 (第5回) 12月10日(木)
 (第6回) 平成22年 2月 1日(月)

- ①広報委員会 4/7(火)、6/8(月)、8/10(月)、10/7(水)、12/9(水)、2/5(金)
- ②研修委員会 6/1(月)、9/9(水)、9/29(火)、12/2(水)、2/24(水)
- ③法人化検討委員会 1/2(木)、5/29(金)、7/22(水)、8/6(木)、9/11(金)、10/8(木)、10/26(月)、1/19(木)、1/21(木)、2/25(木)
- ④事業所ガイド検討委員会 6/24(水)、7/7(火)、7/28(火)、8/19(水)、9/28(月)、12/14(月)、2/8(月)、3/9(火)

【広報】

- ◇情報誌「ケアマネSAPORO」の発行
 第57号 1,600部・平成21年 4月1日発行
 第58号 1,600部・平成21年 6月1日発行
 第59号 1,600部・平成21年 8月1日発行
 第60号 1,600部・平成21年10月1日発行
 第61号 1,500部・平成21年12月1日発行
 第62号 1,500部・平成22年 2月1日発行

【研修等】

- ◇介護支援専門員受験対策講座(自主事業) 市社会福祉総合センター
 平成21年9月19日(土)・20日(日) 参加者74名
 講義①「居宅介護支援と居宅サービス」
 社会福祉法人さっぽろ慈啓会法人本部
 慈啓会総合相談室 室長 川島 志緒里氏

- 講義②「介護保険制度」
 岩内町地域包括支援センター 主任介護支援専門員 奥田 龍人氏
- 講義③「高齢者保健医療の基礎知識」
 社団法人北海道在宅ケア事業団
 札幌豊平訪問看護ステーション所長
 ・札幌豊平ケアプラン相談センター所長 斎藤 潤子氏
- 講義④「介護保険施設と高齢者福祉の基礎知識」
 社会福祉法人西平和会五天山園居宅介護支援事業所
 相談課長 乙坂 友広氏

- ◇札幌市ケアプラン指導研修(第1回:市委託事業)
 札幌市民ホール
 平成21年6月19日(金) 参加者 768名
 講義①「平成20年度給付適正化事業実施報告」と「平成21年度給付適正化事業に関して」
 札幌市保健福祉部介護保険課 給付認定係長 千葉 香氏
 講義②「利用者本位のプランづくりのために～アセスメント、モニタリング、他機関との連携に自信がつく“居宅サービス計画書作成の手引き”活用術」
 立正大学社会福祉学部 教授 國光 登志子氏
- ◇ケアプラン指導研修(第2回:市委託事業)
 札幌コンベンションセンター
 平成21年8月31日(月) 参加者679名
 講義①「各種サービス事業者と介護支援専門員の連携について」
 札幌市保健福祉部介護保険課 介護予防担当係長 鈴木 眞弓氏
 講義②「夜間対応型訪問介護について」
 札幌市保健福祉部介護保険課 事業指導係長 倉沢 忠氏
 講義③「より良いケアを実現するために～今の時代にあったアセスメント、モニタリング、チームケアへのヒント～」
 神戸学院大学総合リハビリテーション学部
 医療リハビリテーション学科 准教授 備酒 伸彦氏
- ◇市民のための介護保険フォーラム(自主事業)
 市社会福祉総合センター
 「札幌市介護保険サービス事業所連絡協議会と共催」
 平成21年10月20日(火) 参加者32名

(次頁に続く)

平成21年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会ガイドブック特別会計 決算報告

【収入】

項目	予算額	決算額	増減額	備考
助成金	2,000,000	2,000,000	0	平成21年度分長寿・子育て・障害者基金助成金
参加料収入	400,000	534,422	△ 134,422	セミナー参加者267名×@2,000円、預金利息
寄付金・協賛金収入	100,000	0	100,000	
一般会計繰入金収入	486,000	486,000	0	札幌市介護支援専門員連絡協議会より繰入
合 計	2,986,000	3,020,422	△ 34,422	

【支出】

項目	予算額	決算額	増減額	備考
諸謝金	234,000	242,940	△ 8,940	
監修謝金	40,000	40,840	△ 840	外部委員監修謝礼 2名×@20,000円
原簿執筆・編集執筆	150,000	150,000	0	完成事業に直接従事する単位の編集委員に対する謝金、編集委員6名×3名、発送作業計2名×4名(委員定まなし)
セミナー講師謝金	44,000	52,100	△ 8,100	講師 1名、シンポジスト 5名 謝礼
旅費	120,000	25,040	94,960	委員交通費(編集委員6名、アンケート調査員・ガイドブック発送作業計2名)
所費	2,632,000	1,868,231	763,769	
編集委員会会議費	30,000	21,042	8,958	編集委員会6回お茶代
委託費	600,000	386,420	213,580	事業所データ入力作業代(1,906事業所×20項目)
通信運搬費	129,600	172,583	△ 42,983	2,315事業所アンケート郵送代(往復)
印刷製本費	10,400	20,055	△ 9,655	封筒代(3,000枚)
印刷製本費	1,700,000	1,000,000	700,000	事業所ガイドブック印刷製本費 600頁×1,500部
会場借料	30,000	36,070	△ 6,070	2/24講演会会場費(内プロジェクター使用料1,950円)
消耗品費	10,000	18,475	△ 8,475	宛名ラベル、コピー用紙代
通信運搬費	122,000	213,586	△ 91,586	会員・居宅介護支援事業所案内郵送代 会員1,200名、事業所2,865箇所
合 計	2,986,000	2,136,211	849,789	

平成21年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会決算報告

【収入】

項目	予算額	決算額	増減額	備考
会費	4,800,000	4,728,000	72,000	@4,000円×1182名
参加料収入	1,800,000	2,083,000	△ 283,000	受験対策講座 680,000円 ケアプラン指導研修会 1,403,000円
委託料	3,100,000	2,814,180	285,820	札幌市研修事業委託ケアプラン指導研修 2,000,640円 新刊執筆 813,540円
雑収入	200,000	317,601	△ 117,601	チラシ折込手数料、書籍販売手数料、預貯金利息
繰越金	1,748,000	1,747,339	661	前年度繰越金
合 計	11,648,000	11,690,120	△ 42,120	

【支出】

項目	予算額	決算額	増減額	備考
会議費	250,000	193,683	56,317	理事会、正副会長会議、各委員、交通費、お茶代
講師謝礼	850,000	611,050	238,950	研修会講師謝礼、広報誌執筆謝礼
通信費	1,916,000	1,179,943	736,057	広報誌(年6回)、委託事業研修会内訳代、印刷代、研修代、編集費、郵送料、アンケート発送代
印刷製本代	1,100,000	1,063,655	36,345	広報誌作成(年6回)、研修会領収証代
会場費	1,100,000	753,722	346,278	研修会会場費
支部配分金	2,500,000	1,930,000	570,000	中・白・黒100,000円×事業所数(手150,000円 費80,000円 10名×80,000円(区分77名研修会配分金))
事務局運営費	3,000,000	3,000,000	0	事務局人件費
調査研究助成費	0	0	0	
旅費	120,000	0	120,000	
手数料	50,000	32,970	17,030	振込手数料
事務費	210,000	141,582	68,418	領収証、ラベル、コピー用紙、システム改良費
ガイドブック作成費	486,000	486,000	0	事業所ガイドブック作成自己資金
予備費	66,000	0	66,000	
合 計	11,648,000	9,392,605	2,255,395	

(収入)11,690,120円-(支出)9,392,605円=2,297,515円 《次年度繰越金》

(収入)3,020,422円-(支出)2,136,211円=884,211円 《平成22年度一般会計繰り出し》

- ・基調講演
「年金ライフに向けて～今の私達にできること」
障害年金サポート社労士の会 加福 保子 氏
- ・年金・介護無料相談
障害年金サポート社労士の会 加福 保子 氏
河合 泰信 氏
熊谷 たか子 氏
小松 勢津子 氏

◇札幌市介護支援専門員新任研修(市委託事業)
平成22年3月12日(金) 市社会福祉総合センター・札幌市医師会館
参加者190名(居宅コース118名、施設コース72名)
講義①(居宅・施設コース共通)「ケアマネの役割・期待と基本業務」
札幌市保健福祉部介護保険課 介護予防担当係長 鈴木 真弓 氏
講義②(居宅・施設コース共通)「ケアマネジメント過程における留意点とその方法」
札幌市介護支援専門員連絡協議会研修委員会委員 乙坂 友広 氏
(五天山園居宅介護支援事業所相談課長)

- 講義③(居宅コース)「給付管理の実際と認定情報の基本」
北海道国民健康保険団体連合会
総務部介護・障害者支援課 介護審査係長 清水 真由美 氏
 - 講義④(居宅コース)「予防給付と各種制度活用」
中央区第2地域包括支援センター センター長 道林 松美 氏
 - 講義⑤(施設コース)「制度改正・報酬改定に伴う諸課題」
特別養護老人ホームみどりの丘 施設長 福島 義典 氏
 - 講義⑥(施設コース)「当事者参画と他職種協同のケアプラン策定」
厚別老人保健施設デイ・グリーンネン看護課長 義達 奈生美 氏
- ◇道、道ケアマネ協会との情報交換会
平成21年8月25日(火) 北海道庁本庁舎
村山会長、手塚・斎藤副会長、佐藤事務局長(道から3名、道ケアマネ協会より1名参加)

平成22年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会事業計画(案)

【基本方針】
市民の市民による市民のための介護文化の創造を目指し、次の4項目を活動指針とする。

- 1 市民に見える事業展開を図る**
介護支援専門員は、どのような役割を持ち、どのようなことをするのか、市民の理解がまだまだ足りない状況下にある。利用者による選択と決定を前提とした介護保険には、成熟した市民社会の構築とそれを支える介護支援専門員の具体的な事業展開が求められる。そのため、公益的事業を増やし、市民への働きかけを促進する。
- 2 専門性の追求を図る**
介護支援専門員の存在価値はその専門性にある。そのため、基礎から専門まで一貫した研修体制を確立することを目指す。また、介護支援専門員自らがケアマネジメントなどに関する調査研究を行うことで専門性を追求し、札幌市という風土に合ったケアマネジメントの確立を図る。
- 3 介護支援専門員間の共通基盤を探り、これを構築する**
多職種を受験資格とした介護支援専門員の土俵は「地域」といえる。地域を意識した区支部単位の積極的な活動が求められる。そのため、区支部活動の一層の活発化を図る。
- 4 組織体制の整備を図る**
会員数も1千名を超え、市からの委託事業も展開する事業体となり、19年度の組織強化検討委員会の答申を受け、今年度は会則や組織体制を全面的に見直し、公益事業を担う責任ある団体として独立と法人化を目指す。また、事務局独立に向けての体制強化を図り、法人化準備資金の積み立てを始める。

【事業計画】

- 1 ケアマネSAPOROの発行(年6回)**
- 2 区支部事業の推進**
(1)定例会(情報交換又は学習会)の開催(毎月又は隔月)
※上記のうち、年1回は市民向けイベントを開催
(2)幹事会の開催(必要の都度)
- 3 介護支援専門員受験対策講座の開催(年1回)**
平成22年9月11日(土)・12日(日)
札幌市社会福祉総合センター 4階 大研修室
- 4 市民のための介護保険・ケアマネフォーラムの開催(年1回)**
市民の方々に介護支援専門員の役割を理解してもらうことを目的に開催する。(21年度同様に札幌市介護保険サービス事業所連協との共催予定)
10月19日(火)午後 社会福祉総合センター 大研修室
※テーマ、講師未定
- 5 ケアプラン指導研修(札幌市委託事業)の開催**
介護支援専門員のケアマネジメント技術の向上を図り、ケアプラン及び介護保険サービスの質を確保することを目的に開催する。
(1)全体研修の開催(年2回)
テーマ「介護保険制度10年～今後のケアマネジャーの方向性について」
・1回目:6月30日(水)札幌市コンベンションセンター
厚生労働省社会・援護局地域福祉課 課長補佐 遠藤 征也 氏

- ・2回目:8月30日(月)札幌市コンベンションセンター「ヘルプマン」 漫画家 くさか 里樹 氏 ほか
- (2)各区研修(年1回) 9月～12月
- 6 介護支援専門員新任研修(札幌市委託事業)の開催(年1回)**
新任者を対象として、ケアマネとしての基本姿勢や基本的実務の習得を目的に開催する。
平成23年3月11日(金)午前・午後 札幌市社会福祉総合センター他
- 7 施設ケアマネ向け事業の実施・・・新**
施設ケアマネに向けての情報交換会・研修等を実施。
- 8 ケアマネメール相談室の実施**
- 9 アンケートの実施・・・新**
- 10 懇談会の開催**
北海道、医師会、MSW協会等との懇談会を開催し、情報の共有化を図る。
- 11 理事会の開催(年6回程度)**
- 12 正副会長会議の開催(必要の都度)**
- 13 総会の開催(年1回)**
- 14 各種委員会の開催(必要の都度)**
- 15 外部委員会、講演会等への会員の派遣**
- 16 会員名簿の作成、区支部での活用**
- 17 会員募集の拡大及び会費の徴収**

平成22年度 札幌市介護支援専門員連絡協議会予算(案)

〔収入〕				
項目	H22予算額	H21予算額	増減額	備考
会費	5,000,000	4,800,000	200,000	@4,000円×1,250名
参加料収入	1,900,000	1,800,000	100,000	受験対策講座700,000円 ケアプラン指導研修会1,200,000円
委託料	3,000,000	3,100,000	△100,000	札幌市研修事業委託ケアプラン指導研修2,300,000円 新任研修700,000円
雑収入	300,000	200,000	100,000	チラシ折込手数料、書籍販売手数料、 預貯金利息
ガイドブック等購入金	884,211	0	884,211	事業所ガイドブック特別会計繰入金
繰越金	2,297,515	1,748,000	549,515	前年度繰越金
合計	13,381,726	11,648,000	1,733,726	
〔支出〕				
項目	H22予算額	H21予算額	増減額	備考
会議費	350,000	250,000	100,000	理事会、正副会長会議、各委員、交通費、お茶代
講師謝礼	1,530,000	850,000	680,000	研修会講師謝礼、広報紙執筆謝礼 (施設ケアマネ研修含む)
通信費	1,800,000	1,916,000	△116,000	広報紙(年6回)、委託事業研修案内発送代 封筒代、切手代、請求書発送代
印刷製本代	1,120,000	1,100,000	20,000	広報紙作成(年6回)、研修会領収証代
会場費	1,150,000	1,100,000	50,000	研修会会場費(施設ケアマネ研修含む)
支部配分金	2,500,000	2,500,000	0	支部配分金10区×150,000円 区ケアプラン指導研修会 配分金10区×80,000円 特別費200,000円
事務局運営費	3,000,000	3,000,000	0	事務局人件費
調査研究助成費	0	0	0	
旅費	120,000	120,000	0	理事研修参加費・旅費、講師旅費
手数料	50,000	50,000	0	振込手数料
事務費	200,000	210,000	△10,000	領収証、ラベル、コピー用紙、色紙、システム改良費
法人化準備積立金	1,000,000	0	1,000,000	法人化準備資金
ガイドブック作成費	0	486,000	△486,000	
ガイドブック事業経費	398,271			助成金返還額
予備費	163,455	66,000	97,455	
合計	13,381,726	11,648,000	1,733,726	

札幌市介護支援専門員連絡協議会 区支部活動報告(平成21年度)

	日 時	テーマ	講師氏名	講師所属・役職
中央区	4月20日(月)	介護報酬改定について	奥田 龍人 氏	医療法人深仁会地域ケア情報支援室業務管理室 室長
	6月17日(月)	精神疾患あれこれパート1「総合失調症と躁うつ病を持つ人への対応」	橋本 省吾 氏	札幌こころのセンター 精神科医
	7月15日(水)	精神疾患あれこれ パート2「依存症、人格障害を持つ人への対応」 ※中央区第1、第2地域包括支援センターとの共催	山家 研司 氏	北仁会旭山病院 院長
	8月24日(月)	精神疾患あれこれ パート3「PSWに聞く精神病院との付き合い方」	高橋 陽介 氏	旭山病院 PSW
	10月21日(水)	市民向けPR事業「覚えておこう財産・遺言・法律のこと」	尾形多佳士 氏	平松記念病院 PSW
	12月10日(木)	中央区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」 事例紹介とグループ討議	石田 敏明 氏 菊地 一朗 氏 田辺 菜林 氏 谷藤 伸恵 氏 大森 和子 氏	大通公証役場 公証人 居宅介護支援事業所西山山敬樹園 所長 札幌花園病院 PSW 訪問看護ステーションやまのて 所長 中央区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長
	2月18日(木)	医療機関・ケアマネジャー間の連携を考える	安部 徹 氏 小林 恵子 氏	札幌市在宅福祉サービス協会総合支援センターえがお 所長 札幌南一条病院 PSW
北区	4月17日(金)	どうなる介護保険？パート2 ～介護報酬改定についての解釈についての課題～	佐久間 仁 氏	佐久間行政書士事務所 社会福祉士・行政書士
	6月11日(木)	ここが聞きたい!! ～平成21年度介護報酬改定～	鈴木 真弓 氏	札幌市保健福祉局保健福祉部介護保健課 介護予防担当係長
	8月19日(水)	あなたはどのように選んでいますか？サービス事業所を 市民向け啓発事業 「ほくほくフェスタ～キタから始めよう！介護予防～」 展示・相談コーナー設置、寸劇「病氣と介護は先送り」	グループ協議	北区第1・2地域包括支援センター
	11月9日(月)	市民向け啓発事業		
2月18日(木)	北区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」	徳田 禎久 氏 岡島さおり 氏	医療法人禎心会 理事長 北区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長	
東区	4月15日(水)	インフォーマルサービスとしての葬儀社に学ぶ	志田 宗夫 氏	(株)シー・ピー・エス代表取締役
	7月15日(水)	病院機能の理解と医療ソーシャルワーカーとの連携について ～病院からケアマネに期待すること～	星野由利子 氏 坂東 貴志 氏 太田 富茂 氏 山本 有里 氏	医療法人札幌麻生脳神経外科病院 MSW 医療法人豊生会東亜穂病院 MSW 医療法人三草会クラーク病院 MSW 札幌東和病院 MSW
	9月12日(土)	安心した老後の暮らしのために	岩見 太市 氏	NPO法人シースネット代表
	11月18日(水)	東区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」	鈴木真一郎 氏 鈴木ちひろ 氏 小川真太郎 氏 星野由利子 氏 鈴木 英樹 氏 丹呉すみみ 氏	札幌市医師会介護保険委員会東区支部 勤医協さっぽろ東訪問看護ステーション 所長 訪問看護ステーションボット東 理学療法士 医療法人札幌麻生脳神経外科病院 MSW 北のくらしと地域ケア研究所 代表 東区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長
	2月17日(水)	事例検討会「困難事例に対し関係機関と連携した 「ネットワーク事例」について」	福島さつき 氏 飯田 功一 氏	東区第2地域包括支援センター 社会福祉士 藤苑居宅介護支援事業所 介護支援専門員
	3月17日(水)	施設ケアマネジャーのチームアプローチについて	福島 義典 氏	社会福祉法人札幌光陽会特別養護老人ホームみどりの丘 施設長
白石区	5月12日(火)	特定高齢者について	北川千夏子 氏 宮崎 雅子 氏	白石区第1包括支援センター 保健師 白石区第2包括支援センター 保健師
	7月15日(水)	市民向け講演会 「明日から活かせる「悪徳商法」未然防止講座」	館山 洋子 氏 伊藤美穂子 氏	札幌消費者センター 相談室長 札幌消費者センター 相談員
	9月17日(木)	病院と介護支援専門員との連携について	上井奈穂美 氏	札幌徳洲会病院医療相談室 副室長
	11月19日(木)	白石区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」	澁谷 直道 氏 岩館 誠 氏 山崎加代子 氏 谷口 明子 氏	勤医協平和通りクリニック 院長 白石脳神経外科病院 MSW (株)シムス事業部 事業部長 白石区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長
	1月21日(木)	孤立死について	杉谷 憲昭 氏	NPO法人シースネットさっぽろ孤立死ゼロ推進センター 事務局長
	3月18日(木)	薬物・アルコール依存症について	住谷健次郎 氏	NPO法人札幌マック 地域活動支援センター 施設長
厚別区	4月14日(火)	厚別区で地震。その時ケアマネは！	小島 響 氏	札幌市危機管理対策室 課長
	6月9日(火)	医療機関と退院時連携について	上田 学 氏 石川 直人 氏	新さっぽろ脳神経外科病院 医療相談室主任 新さっぽろ脳神経外科病院 理学療法士主任
	7月31日(金)	タイトルに基づいて進める事例検討会	野口 典子 氏 伊藤 葉子 氏	中京大学現代社会学部現代社会科 教授 中京大学現代社会学部現代社会科 准教授
	9月9日(水)	「医療と連携」シンポジウム 厚別区地域ケア連絡会との合同研修	芦崎 祐公 氏 関山 伸男 氏 高橋 和子 氏 上田 学 氏 橘 政通 氏	特別養護老人ホーム青葉のまち 相談支援課長 札幌ひばりが丘病院 理事長 高橋内科医院 理事長 新さっぽろ脳神経外科病院 医療相談室主任MSW 札幌厚別訪問看護ステーション 所長
	9月12日(土)	市民向け研修 あつべつく福祉フェスタ相談コーナー設置		
	10月27日(火)	事例検討会		
	11月10日(火)	厚別区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携」 シンポジウムとグループワーク	上田 学 氏 濱本 龍哉 氏 早坂みどり 氏 原田 哲也 氏	北海道医療ソーシャルワーカー協会中央D支部 支部長 新さっぽろ脳神経外科病院 理学療法士 楽笑くらぶ(厚別区地域包括支援センター) 居宅介護支援事業所かりぶ 介護支援専門員

	日 時	テーマ	講師氏名	講師所属・役職
厚別区	12月8日(火)	事例検討会		
	1月12日(火)	施設ケアマネジャー 連携とサポートを考える	千田 晃禎 氏 義達奈生美 氏	豊平区第2包括支援センター 主任介護支援専門員 老人保健施設ティ・グリューネン
	3月18日(木)	事例検討と講義	田中千枝子 氏	日本福祉大学社会福祉学部保健福祉学科 教授
豊平区	4月8日(水)	改正介護保険について	奥田 龍人 氏	岩内町地域包括支援センター 主任介護支援専門員
	6月10日(水)	コミュニケーション技法を学ぶ	五十嵐教行 氏	NPO法人北海道総合福祉研究センター 理事長
	7月1日(水)	シンポジウム 豊平区南区介護支援専門員連絡協議会 北海道医療ソーシャルワーカー協会中央A支部 合同研修会		
	9月9日(水)	権利擁護・成年後見人制度について	馬場 伸哉 氏	豊平区社会福祉協議会事務局長
	9月16日(水)	認知症と向き合うフォーラム 「介護保険給付状況と適正化について」	高橋 智 氏	岩手医科大学神経内科・老年科 准教授
	10月14日(水)	事例検討会「成年後見制度の利用まで」	松下 真一 氏	リーガルサポート豊平区支部長 司法書士
	12月9日(水)	豊平区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」	荒井 厚子 氏 村山 文彦 氏 岡村 紀宏 氏	豊平区保健福祉課 保健支援係長 札幌市介護支援専門員連絡協議会 会長 北海道医療SW協会中央A支部 支部長
	2月10日(水)	高齢者の認知症と精神疾患について	宮澤 仁朗 氏	医療法人とぎわ病院 院長
清田区	4月15日(木)	在宅ホスピスと介護保険	提箸 秀典 氏	ホームケアクリニック
	7月15日(水)	職場で事例検討してみませんか		清田区地域包括支援センター
	9月15日(火)	清田区健康&介護予防フェア'09 介護予防啓発劇「さよならメタボ」		
	10月21日(水)	認知症について～脳神経外科医の立場から～	福岡 誠二 氏	脳神経外科ふくおかクリニック 院長
	11月18日(水)	清田区ケアプラン指導研修会 地域における医療との連携について ～介護と医療の相互理解を深めるために～	安達 一幸 氏 高橋 慶子 氏 保科 健 氏 宮村 香 氏	あたち内科クリニック 院長 北海道看護協会 常任理事 北海道MSW協会 事務局長 清田区保健福祉部 保健支援係長
	3月18日(木)	人生晴れたり曇ったり	松永 俊之 氏	フリーアナウンサー
南区	4月21日(火)	介護報酬の改定と介護保健の今後	奥田 龍人 氏	岩内町地域包括支援センター 主任介護支援専門員
	7月1日(水)	「介護支援専門員とソーシャルワーカーの 良質な連携に向けて」 (ケアマネ連協豊平区支部、ソーシャルワーカー協会 中央A支部との合同研修会)	藤田 修一 氏 南 静子 氏 斎藤 幸 氏 田中 美幸 氏	手稲区地域包括支援センター 副センター長 徳洲会介護支援センター在宅医療部ケアプランセンター 看護師長 北海道社会保険病院 ソーシャルワーカー 南区第1地域包括支援センター センター長
	8月11日(火)	「ターミナルケアを考える」	長谷田めぐみ 氏	訪問看護ステーションまこまない 所長
	10月13日(火)	「高齢者とペット 共に生きる、愛玩から生き甲斐へ」	工藤 博 氏	在宅福祉サービス協会南事業所所長・愛犬飼育管理士
	11月17日(水)	市民向け講演会「痴呆症の理解、その予防」 発表「男はつらいよ、勤め人が介護をする立場になった時」 発表「認知症を地域で支えよう」(認知症サポーター養成講座)	伊古田俊夫 氏 柏崎 博道 氏 井澤 明宏 氏	勤医協中央病院 名誉院長 ケアマネ連協南区支部 副支部長
	12月9日(水)	南区ケアプラン指導研修会「地域における医療との連携について」	菊地 攻 氏	医療法人溪仁会定山溪病院
	2月16日(火)	「ケアマネが元気でいられるために」	宮崎 順一 氏	尙童夢教育研究所 所長
	西区	4月21日(火)	研修会「要介護認定について～認定ロジックについて」	
5月19日(火)		公開シンポジウム「つながるかかわりあい～地域連携を考える」 地域ケアに関する合同研修会		
6月16日(火)		地域におけるインフォーマルサービスについて	坂本 浩一 氏 荒 正和 氏	札幌市西区介護予防センター西野 札幌市西区社会福祉協議会
8月7日(金)		マッピングによる関係機関調査の応用	小銭 寿子 氏	名寄市立大学保健福祉学部 准教授
10月20日(火)		西区ケアプラン指導研修会 「地域における医療との連携について」	下村実千子 氏 山崎由美子 氏 川島 亮平 氏	静和ケアプランセンター 札幌第一病院 勤医協にしまちクリニック
12月15日(火)		ケアマネ・ヘルパー語り合ひましょう	上河真奈美 氏 千葉久美子 氏 池田 暁子 氏	はばたき新琴似センター 所長 札幌市在宅福祉サービス協会 西ヘルパーセンター 西区第2地域包括支援センター
2月16日(火)		覚えておこう財産・遺言・法律のこと	石田 敏明 氏	大通公証役場 公証人
手稲区	4月28日(火)	介護保険福祉用具貸与・特定福祉用具・住宅改修の変更点 ～新たに追加予定の機器に触れてみませんか？～	出口 和宏 氏	(株)ジェーシーアイ札幌支店消費生活係
	7月25日(土)	MSWと介護支援専門員・地域包括支援センターの連携強化	永石 信介 氏 岩間 光紀 氏 泉 京子 氏	高橋脳神経外科病院MSW 秀友会介護保険相談センター センター長 札幌市手稲区地域包括支援センター 看護師
	9月16日(水)	手稲溪仁会家庭医療センター ～その機能と介護支援専門員との連携について～	小嶋 一 氏	医療法人溪仁会手稲溪仁会家庭医療センター センター長
	11月25日(水)	手稲区ケアプラン指導研修会 「医療機関と介護支援専門員との連携について」	小笠原京子 氏 杉原 俊一 氏 佐藤 未奈 氏 篠本 直子 氏 鈴木佳奈枝 氏	手稲区保健福祉部保健福祉課 保健支援係長 札幌秀友会病院リハビリテーション科 科長 手稲口イナル病院相談室 手稲あんじゅ指定居宅介護支援事業所 介護付有料老人ホーム ラ・ナンカていね
	1月21日(水)	中国帰国者に対する介護サービス支援の現状	藪田 正美 氏 橋本 玲子 氏 菅原 波 氏 佐々木 香 氏 木引えり香 氏	札幌市中国帰国者生活相談室 室長／支援・相談員 同 支援・相談員 同 支援・相談員 在宅福祉サービス協会手稲相談センター 手稲区地域包括支援センター

oooooooooooooooooooo

ケアマネ 日誌 ④④

居宅介護支援事業所
ら・ばーす
岩内 敏晃

会員の皆様におかれましては、新年度も始まり日々の業務に追われる毎日と思います。輪番(?)の日誌が回って来ましたので、拙い文ですが寄稿させていただきます。

私事ですが、北区支部長の身ではありますが、実は介護支援専門員専任として居宅介護支援事業所に勤務してから一年半しか経っておりません。以前は、法人の医療機関に医療ソーシャルワーカーとして12年程勤務しておりました。当初は、同じ相談援助職とは言え、「依頼する側」と「依頼される側」の立ち位置の違い、援助の内容や範囲の違いに戸惑っていたものです。しかし、介護支援専門員も医療ソーシャルワーカーも、インテーク、アセスメント、プランニング、モニタリング、再アセスメントと援助の流れは一緒です。何よりも、「地域で生きる事を支えたい」の思いは同じであり、現在は何の違和感も無く勤務する事ができています。

私が相談援助職として勤務している中で、忘れられない言葉があります。それは、病院に勤務し始めて1年程でしょうか…

少し仕事も覚え、担当数も増え、現在振り返っても、自分は援助ができるかと調子にのっていた、勘違いしていた頃でした。脊

髄小脳変性症の在宅療養の方を担当する事になり、在宅サービスを整え、身障手帳や障害年金等の申請も行き、定期的に家庭訪問してモニタリングして…と自分では援助しているつもりでした。そんな時、ご本人が私に何か言いたげな表情をしていたので、口元に耳を寄せお話を聞いてみました。ご本人が途切れ途切れに言った言葉は、「色々手配して、妻も助けてくれて…私の話も聴いてくれて感謝してありますが、あなたは何をしてくれるの?」と言った内容でした。「あなたは何をしてくれるの?」この言葉に自身の援助の浅さ、慢心、説明責任を果たせない自分に衝撃を受け、職場までの帰りの道の記憶がありません。日々の業務の中で、ふっと一息ついたときや新規の相談に入る時、この言葉が思い出されます。介護支援専門としての説明責任は果たしているだろうか?と自問自答しています。介護保険制度や介護支援専門員の仕組み、契約書や重要事項を分かりやすく利用者さんやご家族に説明できる事がご存知の通り専門職の説明責任を果たしている事ではないからです。

まよりの無い文章になってしまいましたが… 介護支援専門員の業務は、モニタリングや記録、会議、説明と同意確認等の「やらなければならない事」が多いと思います。言い方を変えると、「やる事」が作業レベルでは明確なんだと思います。新任の介護支援専門員も、ルールに沿って作業をし、普通にコミュニケーションがとれば何となく仕事ができるであろうさを感じています。「利用者の意向に沿ったケアプラン」を作成する事は、利用者さんの言語化された希望を文字表現だけ工夫してプランに落としたものではありません。自分は、「利用者さんの意向」を本当に聴けていて、自分が「何ができているのか」、そして「伝わっているか」を意識する…実践したい毎日です。

福祉従業者のためのコーチング研修会

対 象	社会福祉施設、介護保険及び自立支援サービス事業所等で指導的立場(候補者を含む)にある方						
目 的	指導的立場にある職員の資質向上を図り、社会福祉の実践の向上につなげることを目的とする						
定 員	20名	研修日数	5日間	会 場	研修センター 第2研修室	受講料	7,500円(1,500円×5回)

研修内容

コース	日 程	時 間	形 態	テ ー マ	講 師
	6/16(水)	18:00~21:00	講 演	第1回「集合研修:研修のオリエンテーションとコミュニケーションの意味」	札幌市ボランティア研修センター所長 金澤 信治 有限会社クワトロ・スタジオ二代表取締役 後藤田邦彦
A	7/13(火)	18:30~20:30	セッション	第2回「自分の使命と役割について」	有限会社クワトロ・スタジオ二代表取締役 後藤田邦彦
B	7/14(水)				
C	7/15(木)				
A	8/10(火)	18:30~20:30	セッション	第3回「仕事の基準を上げるためのアセスメントを創る」	有限会社クワトロ・スタジオ二代表取締役 後藤田邦彦
B	8/11(水)				
C	8/12(木)				
A	9/14(火)	18:30~20:30	セッション	第4回「体験を語り、強みを知る」	有限会社クワトロ・スタジオ二代表取締役 後藤田邦彦
B	9/15(水)				
C	9/16(木)				
A	10/12(火)	18:30~20:30	セッション	第5回「ホスピタリティの意味を知る・セッションの纏め」	有限会社クワトロ・スタジオ二代表取締役 後藤田邦彦
B	10/13(水)				
C	10/14(木)				

備 考	2~5回は3つのグループに分かれて行いますので、A~Cいずれかのコースを選択してください
-----	--



札幌市ボランティア研修センター 電話 011-223-6005
 【中央区北1西9リンケージプラザ2階】 FAX 011-261-8881
 氏名、性別、年齢、住所、連絡先(電話、FAX)、職業、コースを上記へ電話かFAXで。

掲示板コーナー

日時の末尾に《※》が付いている定例会は、他区支部の会員も参加できますので、ご確認のうえ、ご参加ください。

なお、非会員も参加可能ですが、参加費を1回につき1,000円とさせていただきますので、ご承知おさください。

会員は従来どおり無料です。(交流会等で参加費がかかる場合もあります。)

中央区支部定例会

日時▶6月21日(月)18:30~
会場▶札幌市社会福祉総合センター 4階 視聴覚室
内容▶研修
テーマ▶「知っておきたい!若年性認知症と支援のポイント」
講師▶勤医協中央病院 伊古田 俊夫 名誉院長
問い合わせ先▶中央区社会福祉協議会 ☎281-6113

北区支部定例会

日時▶7月(予定)
会場▶北区民センター
内容▶未定
テーマ▶未定
問い合わせ先▶北区社会福祉協議会 ☎757-2482

東区支部定例会

日時▶7月21日(水)18:30~《※》
会場▶東区民センター
内容▶研修会
テーマ▶「支援者のためのアサーティブコミュニケーション」(仮)
講師▶コミュニケーションナビーター 姉帯 美和子 氏
問い合わせ先▶東区社会福祉協議会 ☎741-6440

白石区支部定例会

日時▶7月中旬
会場▶白石区民センター
内容▶市民向け講演会(在宅ケア連絡会共催)
テーマ▶脳卒中になってしまったら~入院から在宅復帰まで~
講師▶未定
問い合わせ先▶白石区社会福祉協議会 ☎861-3700

厚別区支部定例会

日時▶①6月16日(水)18:30 ②7月12日(月)18:30~
会場▶厚別区民センター
内容▶①6月:シンポジウム
②7月:事例検討会(グループホーム)
テーマ▶①6月:医療と介護の連携はこう変わる!
~平成22年診療報酬改定の視点から~
②7月:事例検討会
講師▶②7月:三草会 長井 卷子 氏
問い合わせ先▶厚別区社会福祉協議会 ☎895-2483

南区支部定例会

日時▶6月15日(火)18:30~
会場▶南区民センター 2階 視聴覚室
内容▶「対人援助技術」
講師▶劇団さっぽろ附属演劇研究所 所長 金田一 仁志 氏
問い合わせ先▶南区社会福祉協議会 ☎582-2415

豊平区支部定例会

日時▶6月9日(水)18:30~20:00《※》
会場▶豊平区民センター3階 第1・2会議室
内容▶●認知症高齢者の医学的・心理的理解
●認知症高齢者を支援するときの様々な疑問や対応方法について
テーマ▶高齢者の認知症と精神疾患について
講師▶ときわ病院 宮沢 仁朗 氏
問い合わせ先▶豊平区社会福祉協議会 ☎815-2940

清田区支部定例会

日時▶①6月16日(水)18:30~20:00
②7月21日(水)18:30~20:00
会場▶①清田区役所 2A会議室
②清田区民センター 2F 集会室4
内容▶①②事例検討会
テーマ▶①「病気や痛みと付き合いながらも明るく気持ちを持って生きるために」
②「疾患と経済的な問題を抱えた夫婦世帯の困難事例」
講師▶①トトロの森 介護福祉士 竹津 麻知子 氏
②真栄病院 成田 奈美 氏
問い合わせ先▶清田区社会福祉協議会 ☎889-2491

西区支部定例会

日時▶6月15日(火)18:30~20:30《※》
会場▶西区民センター(第1・2会議室)
内容▶診療報酬改定に伴う介護保険との関連について、ケアマネに関わりのある部分を中心に講義を頂く
テーマ▶2010年診療報酬の改定と介護保険制度への影響について
講師▶(株)北海道医療新聞社 編集部 伊藤 真史 氏
同 介護新聞 編集部 熊谷 知喜 氏
問い合わせ先▶西区社会福祉協議会 ☎641-2400

手稲区支部定例会

日時▶7月16日(金)18:30~20:00(予定)
会場▶手稲区民センター 第1・2会議室
内容▶研修会
テーマ▶「ケアマネの職業倫理とは?」
講師▶(株)北海道勤労者在宅医療福祉協会 企画部長 尾崎 清一 氏
問い合わせ先▶手稲区社会福祉協議会 ☎681-2400

事務局からのお知らせ

◆変更届について

勤務先やご自宅住所に変更が生じた場合は、変更届にご記入のうえ、郵送またはFAXでご提出ください。変更届(様式)は本会のホームページ(<http://www.sapporo-shakyo.or.jp/>)からダウンロードできます。

札幌市介護保険・福祉サービス 事業所ガイドブック 正誤表 (平成22年3月19日~平成22年5月21日現在)

ページ	種類	誤	正
19ページ 4段目	電話番号	011-520-3670	011-520-3676
290ページ 2段目	住所	里塚線ケ丘4丁目3-6	清里1条2丁目5-8
384ページ 3段目	事務所番号	0150590041	0150580041
534ページ 1段目	事務所番号	0150590041	0150580041